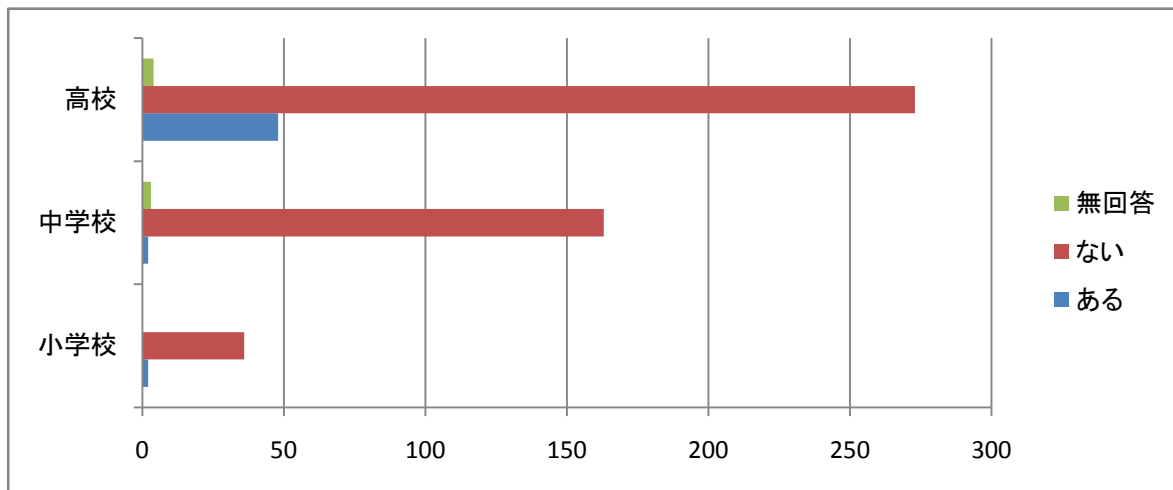


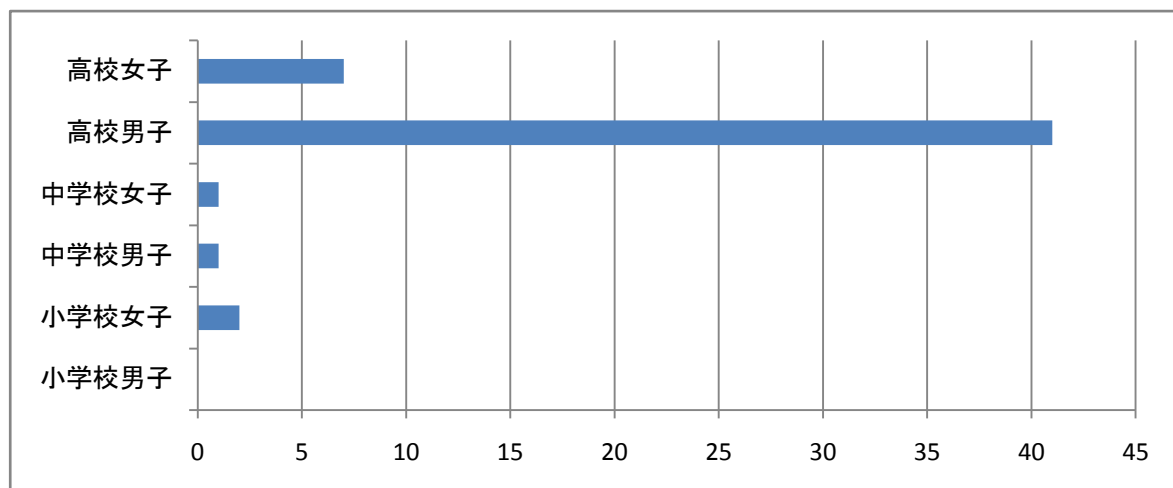
【設問7】「出会い系」サイトや「アダルト」サイトなどを見たことがありますか？



<分析および考察>

「出会い系」サイトや「アダルト」サイトの閲覧状況の割合は、小・中学生は比較的低いが高校2年生では14.8%である。高校生では、所持率が高いこともあり有害サイト等の閲覧経験が一気に増加するため、こうしたことがきっかけで、トラブルや犯罪に巻き込まれる危険性が高くなると考えられる。

◇男女別閲覧状況



<分析および考察>

「出会い系」サイトや「アダルト」サイトの閲覧状況の割合を男女別に比較したときに、高校2年生男子では27.5%、女子では4.0%である。高校2年生男子での閲覧状況が圧倒的に高い割合を示している。「出会い系」サイトを介した犯罪で高校生女子が被害者になるケースが多く発生していることを考慮すると、高校生男子においては、どちらかと言えば「アダルト」サイトの閲覧状況の割合が多くを占めるのではないかと考えられ、そうしたサイトへの興味や関心の高さが伺われる。